

河川水質の放射性物質濃度の調査結果(H26.6)

No	採取地点		採取日	天候	気温 (°C)	水温 (°C)	全水深 (m)	採取 位置	透視度 (cm)	放射性物質濃度 (Bq/L)		
	河川名	地点名								放射性ヨウ素	放射性セシウム	
										I-131	Cs-134	Cs-137
1	関山川	深田橋	H26.6.26	晴れ	22.5	21.5	0.29	全層	50<	不検出	不検出	不検出
2	境川	境橋	H26.6.26	晴れ	23.0	20.8	0.25	全層	50<	不検出	不検出	不検出
3	八反川	竹の内橋	H26.6.26	晴れ	22.9	18.9	0.34	全層	50<	不検出	不検出	不検出
4	江戸上川	第一神岡橋	H26.6.26	晴れ	22.5	20.7	0.30	全層	50<	不検出	不検出	不検出
5	根古屋川	根本橋	H26.6.26	晴れ	23.1	22.1	0.42	全層	50<	不検出	不検出	不検出
6	木皿川	大塚川合流点下流	H26.6.26	晴れ	24.0	20.6	0.41	全層	50<	不検出	不検出	不検出
7	塩田川	新橋	H26.6.26	晴れ	23.2	22.1	0.21	全層	50<	不検出	不検出	不検出

※放射性物質濃度の測定方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

※放射性物質濃度について、検出下限値（1Bq/L）以下のものは不検出と記載しています。

[参考]

- ・食品衛生法に基づく食品、添加物等の規格基準（飲料水）（平成24年3月15日厚生労働省告示第130号）
放射性セシウム（Cs-134、Cs-137合計）： 10 Bq/kg
- ・水道水中の放射性物質に係る目標値（水道施設の管理目標値）（平成24年3月5日付け健水発0305第1号厚生労働省健康局水道課長通知）
放射性セシウム（Cs-134、Cs-137合計）： 10 Bq/kg

河川底質の放射性物質濃度の調査結果(H26.6)

№	採取地点		採取日	天候	気温 (°C)	水温 (°C)	全水深 (m)	採取深 (cm)	性状	放射性物質濃度 (Bq/Kg) 乾泥		
	河川名	地点名								放射性ヨウ素	放射性セシウム	
										I-131	Cs-134	Cs-137
1	関山川	深田橋	H26.6.26	晴れ	22.5	21.5	0.29	5	石混砂	不検出 (検出限界値:8)	17	47
2	境川	境橋	H26.6.26	晴れ	23.0	20.8	0.25	5	石混砂	不検出 (検出限界値:13)	22	69
3	八反川	竹の内橋	H26.6.26	晴れ	22.9	18.9	0.34	5	石混砂	不検出【不検出】 (検出限界値:15【12】)	37 【29】	110 【82】
4	江戸上川	第一神岡橋	H26.6.26	晴れ	22.5	20.7	0.30	5	砂	不検出 (検出限界値:16)	37	120
5	根古屋川	根本橋	H26.6.26	晴れ	23.1	22.1	0.42	5	砂	不検出 (検出限界値:12)	19	51
6	木皿川	大塚川合流点下流	H26.6.26	晴れ	24.0	20.6	0.41	5	砂	不検出【不検出】 (検出限界値:11【9】)	17 【13】	47 【37】
7	塩田川	新橋	H26.6.26	晴れ	23.2	22.1	0.21	5	砂	不検出 (検出限界値:15)	46	140

※放射性物質濃度の測定方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

注1) 放射性物質濃度の【 】内の数値は、水分補正を実施していない状態（原体）での放射性物質濃度を記載しています。

河川周辺環境土壌の放射性物質濃度の調査結果(H26.6)

№	採取地点		採取日	天候	採取深	性状	採取位置	放射性物質濃度 (Bq/Kg) 乾			空間線量 (μ SV/h)
	河川名	地点名						放射性ヨウ素	放射性セシウム		
								I-131	Cs-134	Cs-137	
1	関山川	深田橋	H26.6.26	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:24)	86	230	0.13
2	境川	境橋	H26.6.26	晴れ	5 cm	砂質	右岸	不検出 (検出限界値:19)	92	260	0.09
5	根古屋川	根本橋	H26.6.26	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:20)	84	230	0.12
6	木皿川	大塚川合流点下流	H26.6.26	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:26)	130	370	0.19
7	塩田川	新橋	H26.6.26	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:30)	150	500	0.12

・八反川(竹の内橋)、江戸上川(第一神岡橋)の両岸及び上の表の採取位置(調査地点)の対岸については、露出土壌がある河川敷等がないため、土壌を採取することができなかった。

※放射性物質濃度の測定方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

※空間線量は、日立アロカメディカル製TCS-172Bを使用し、地上1mでの測定値を記載している。